

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond

《ハチ公の部屋》で話題のアーティスト西野達 出展決定！

六甲山での制作をサポートするボランティアスタッフを募集

六甲山観光株式会社(本社:神戸市灘区 社長:寺西公彦)は、2024年8月24日(土)から11月24日(日)まで神戸・六甲山上を舞台に現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond」を開催します。

この度、昨年大きな話題になった《ハチ公の部屋》など数々の大型プロジェクトで国際的に知られている現代アーティスト、西野達(にしのだつ)が招待アーティストとして出展することが決定し、7月22日(月)から28日(日)頃まで六甲山上で本芸術祭出展作品の滞在制作を行います。なお、この滞在制作をサポートするボランティアスタッフを募集します。



Photo: Wim Hanenberg

【西野達からのメッセージ】

芸術は論理的でもなくてもいいし、社会の役に立たなくてもいい。でも芸術はその立場そのもので、すべて意味づけされて動いているこの社会に別の視点を与え続けている。芸術家は、社会にとって役に立ちそうにないことに真剣に取り組むその姿勢そのもので、社会に別の視点を与え続けている。芸術と芸術家は这个社会に自由であることの大切さを教えているのかもしれない。自由であり常識に縛られないことで、まだ誰も見たこともないものを創造しよう。地球上に生まれて一番スリリングな生き方は、自分の力で人類の歴史を変えること。芸術家はたった一人でそれができる。金もたいしてかからない。みなさんも本当にスリルある人生を送りたいなら、最高の高揚感を味わえるこのアートという創造の世界に飛び込んできたい。

◆神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond に関するお問い合わせ先

六甲山観光株式会社／神戸六甲ミーツ・アート事務局
TEL: 078-891-0048 (平日 9:00~18:00)
HP: <https://rokkomeetsart.jp/>



公式 HP

◆西野達ボランティアスタッフ募集◆

- ・ 期間 : 2024年7月22日(月)～28日(日)(予備日:7月29(月)、30日(火))
- ・ 場所 : 神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond「トレイルエリア」会場
- ・ 作業時間 : 9時～18時(休憩1時間半程度)
- ・ 内容 : 作品制作の補助作業(素材のカット、貼り付け作業、運搬など)

【申込・お問い合わせ先】 tatzu-nishi@ymail.ne.jp

※上記期間中5日以上活動可能な方。(日数に関しては相談可)

※制作場所までの1回の交通費、食事、六甲山での宿泊場所(個室)提供あり。

※ボランティア保険はアーティストが用意。

詳しくはこちらをご参照ください→ <https://rokkomeetsart.jp/news/detail/TatzuNishi>

【プロフィール】

西野 達

「普段あまりアートに興味のない一般の人々」を観客と想定し、美術館やギャラリーという狭いアートシーンを捨て、屋外に作品を設置するスタイルで 1997 年にヨーロッパで作家活動を開始。「人間の想像力の拡張」をアートの存在理由とし、「笑い、暴力、セクシー」を武器に制作する。

屋外のモニュメントや街灯などを取り込んで部屋を建築しリビングルームとして公開、あるいは実際にホテルとして営業するなど、公共空間を舞台とした人々を巻き込む大胆で冒険的なプロジェクトで世界的に知られる。現在は東京、ベルリンを拠点に活動。

主な作品に、《マーライオンホテル》(2011年)、《The Life's Little Worries of Général Mellinet》(2015年)、《ハチ公の部屋》(2023年)他、多数。

■主な展覧会歴

- ・2018年「ドールハウス」パレ・ド・トーキョー(パリ)
- ・2017年 個展「西野達 in Beppu」別府市街地(別府)
- ・2011年「マーライオンホテル」シンガポールビエンナーレ(シンガポール)

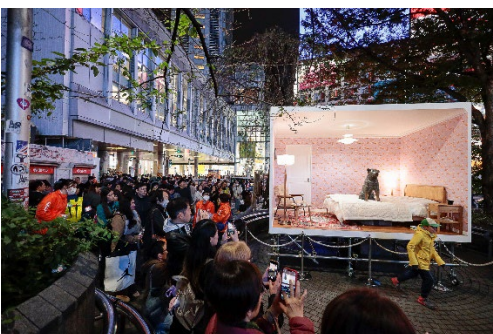
【代表作品】



写真左上:《マーライオンホテル》(2011年)
シンガポール

写真左下:《ハチ公の部屋》(2023年)、
東京、渋谷、
撮影:88PROJECTS

写真右:《The Life's Little Worries of Général Mellinet》, Solo Group Show, TaturuAtzu, Tatzu Nishi, Tazu Rous, Tatzu Oozu, Tatsurou Bashi, Tazro Niscino (2015年)、フランス



《神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond 開催概要》

【会 期】 2024年8月24日(土)～11月24日(日)

【会 場】 ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア、風の教会エリア、六甲ガーデンテラスエリア、六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅・山上駅・天覧台)、六甲有馬ロープウェイ六甲山頂駅、兵庫県立六甲山ビジターセンター(記念碑台)、六甲山サイレンスリゾート(旧六甲山ホテル)

※ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園、トレイルエリア(一部会場)、風の教会エリアは有料会場

関連イベント[ひかりの森～夜の芸術散歩～]

【会 期】 2024年9月21日(土)～11月24日(日)の土日祝の夜間

【会 場】 ROKKO 森の音ミュージアム、六甲高山植物園

【料 金】 大人＝中学生以上、小人＝4歳～小学生 3歳以下無料

種類	販売期間	ナイトパス付 鑑賞パスポート		鑑賞パスポート		ナイトパス	
		大人	小人	大人	小人	大人	小人
前売	6月1日～8月23日	3,800円	1,500円	2,800円	1,000円	1,800円	800円
Web 割	8月24日～11月24日	3,900円	1,600円	2,900円	1,100円	1,850円	900円
当日	8月24日～11月24日	4,000円	1,700円	3,000円	1,200円	1,900円	950円
対象会場	神戸六甲ミーツ・アート	○		○		—	
	ひかりの森～夜の芸術散歩～	○		—		○	

※上記に大人+800円、小人+400円で「シダレミュージアム」に割引入場できるセット券も販売。

【主 催】 六甲山観光株式会社、阪神電気鉄道株式会社

【特別助成・協賛】 神戸市、阪急阪神ホールディングス株式会社

【総合ディレクター】 高見澤清隆

■2024年の取り組みの4つの柱

神戸六甲ミーツ・アート 2024 beyond では、昨年に引き続き以下の取り組みに注力します。

出展アーティストの充実

過去最多となる招待・公募を合わせた60組以上のアーティストの参加を予定しています。国内外から幅広い視点で活動しているアーティストの作品をご紹介します。また、公募作品の募集条件を向上し、より優れた作品を募集・展示します。



川俣正《六甲の浮き橋とテラス》

芸術祭の象徴となる拠点エリアの充実

2023年に ROKKO 森の音ミュージアムに新設した野外アートゾーンをさらに拡充し、会期外でも四季を通じてアート作品を鑑賞できる場を充実させます。



トレイルエリア

トレイルエリアの充実

山中の散策路沿いに作品を展示するトレイルエリアをさらに広げ、アート鑑賞の楽しさとともに六甲山の新たな魅力を発掘します。

こどもたちがアートに触れ合える機会の創出

ワークショップ等を通じて自然の中で子どもたちが現代アートに触れられる機会を増やし、次世代の文化芸術の担い手や支え手を育てていきます。



こどもプログラム